



夢だより

令和6年2月号

NPO 法人

夢あふれるまち浦川原

うらがわら新春交流の集いを開催しました



新しい年を迎え最初の行事として1月20日(土)に浦川原地区公民館にて『うらがわら新春交流の集い』を開催しました。中川市長、石田市議会議員、村松地域協議会副会長を来賓に迎え、総勢47名の方からご参加いただきました。ありがとうございました。開宴に先立ち、元日に能登半島地震が発生し被災された多くの皆様にお見舞いを申し上げるとともに亡くなられた方々に哀悼の意を表し黙とうを捧げました。開宴でのアトラクションは笹崎洋子さんによる新舞踊、春日久代さんによる歌やマジックショーを披露していただきました。次に藤田理事長が開会の挨拶を、中川市長からは祝辞を頂戴し、祝宴は石田市議会議員の乾杯の発声で始まり、新舞踊の披露と歌を楽しみました。初めて参加される方もおりましたが参加者の交流で終始和やかな雰囲気の中、浦川原の今後ますますの発展を参加者一同が確かめ合う、そんな素晴らしい日となりました。皆様におかれましては本年も素晴らしい年となりますよう祈念いたします。



藤田理事長 開会挨拶



中川上越市長 来賓祝辞



石田市議会議員による乾杯



マジックショー

空の紙袋からパーパ-ワリ-が入った箱が3つも出てきました



賑やかな祝宴の様子



春日久代さん、笹崎洋子さんによるアトラクション



村松地域協議会副会長による中締め



横尾副理事長 閉会挨拶



能登半島地震義援金のご協力の様子

福祉講演会を開催しました

1月27日(土)に浦川原区住民福祉会福祉講演会を開催しました。今年「災害時の高齢者の避難」をテーマに上越市社会福祉協議会の佐藤貴規様より講演していただきました。東日本大震災や熊本地震、長野県の台風19号災害など数多くの災害現場に入り災害支援に携わってきた方ですので体験や写真を交えてお話していただきました。

災害への備えは備蓄品の他に自宅の中などの避難するための出入口や通路に物を置かないことや避難方法・避難場所を確認することや避難行動に支援が必要な人は避難行動要支援者名簿に登録するなど対策も必要とのこと。あと「避難」と言っても避難所に行くことだけが避難ではなく「難」を「避ける」ということで、自宅の中でも安全な所や安全な地域に移動するなど幅広い理解が必要だそうです。身を守るための正しい判断するには自分や家族だけでは迷うので普段から近所など地域で話をするなどしておくことが大切で、地域の繋がりが災害にも強い地域づくりになるとのことです。



講演会の様子 約40名の方が参加



質問タイムの様子



避難所での様子を説明。被災者の生活の場になり被害の規模が大きいほど長期間になることや避難所での留意点、物資や医療の支援拠点になっていて自宅などで避難した時でも覚えていてほしいと話されました。

少しの休憩を兼ねて クロスロード

【場面 夜中の避難】

祖母、祖父、父、母、5歳の弟の6人家族。激しい雨が降り続いています。今、洪水の危険があるとして集落に避難指示が出たことを防災無線で知りました。しかし、現在深夜12時。あなた(家族)は今すぐ避難をはじめますか。

すぐ避難する

しばらく様子を見る

「クロスロード」という災害対応カードゲーム。夜中の避難の問題で、すぐ避難するか様子を見るかの2択問題で講話。正解は無く、どう判断するかを災害が起こる前に普段から地域で話しておくのと良いとのこと

ご協力いただいた能登半島地震義援金を上越市に見舞金として寄付しました

「うらがわら新春交流の集い」と「福祉講演会」に、元日に発生した能登半島地震の義援金のご協力をお願いしました。おかげさまで20,276円集まりました。ご協力ありがとうございました。

2月7日(水)に浦川原区総合事務所にて、上越市へ見舞金として藤田理事長より浦川原区総合事務所長に渡しました。



NPO 法人夢あふれるまち浦川原事務局はコミュニティプラザ4Fです。平日9:00~17:00 開いています。お気軽にお立ち寄りください。

ホームページ
<https://yumeuragawara.com>

発行・編集 NPO 法人 夢あふれるまち浦川原
理事長 藤田 宏裕
〒942-0307 上越市浦川原区釜淵5番地/Tel.599-2490 Fax599-2491
E-mail:npo.yume@world.ocn.ne.jp



この夢だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。